

- ・工事現場①
- ・NEWS
- ・工事現場②
- ・工事現場③
- ・社長の一言

木の香る 健康な



” すまい便り ”

ニュースレター
News Letter

-2025.3 & 4-



工事現場

見えない屋根こそ点検を！見えなくても劣化は進んでいます

他の業者さんから、

「屋根の谷に漆喰が落ちているから、屋根の修理をした方がいい」と言われたT様。

※屋根の谷・・・屋根と屋根のつなぎ目で、谷のような形状になっている箇所※
心配になり、以前よりお付き合いがある弊社にお問い合わせいただきました。

点検させていただくと、「**屋根の谷に、漆喰が！**」瓦と谷の境目の漆喰が、経年劣化で剥がれ落ちていました。谷の部分もサビて赤茶色になっていました。

このまま放置すると、谷部分から水が入りこみ、瓦の下の土が湿って重くなり、重さで土がずれ瓦もずれていきます。気がついた時には、それが原因で**雨漏りに！**なんてことになります。

今回は、谷樋をステンレス製に交換させていただきました！

普段見えない屋根だからこそ、定期点検は大切です！

雨漏りしてからでは、修理費用が高額になってしまうからです。

築15年を過ぎたら、一度点検することをおすすめします！

こまめなメンテナンスは、住む人にもお財布にもやさしいです！



施工前

↑屋根の谷に、漆喰が落ちています



施工後

NEWS

猛暑の夏までに『窓リフォーム』がおすすめ！

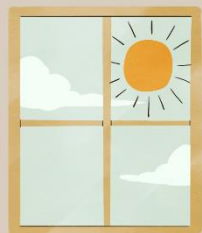
寒い冬が終わったと思ったら、過ごしやすい季節はあっという間に過ぎ、

次は**猛暑の夏**がやってきます！昨年の猛暑を思い出して「うんざり」する方もいらっしゃると思います。実は、家の中の暑さの原因の7割が「**窓から入る日差し等の熱**」ということをご存知でしょうか？

窓を**断熱仕様**にすることで、部屋の中の暑さが軽減され、快適に過ごせるようになります。

今なら、窓リフォーム（ガラス交換、内窓設置、外窓交換、ドア交換）に補助金が出ます！もし窓リフォームを考えるなら、暑くなる夏までがオススメです！

家の中の暑さの原因は、
7割が**窓**からです！



今年も補助金出ます！

先進的窓リノベ
2025

内窓設置

外窓交換

ガラス交換

ドア交換



木の香る健康な住まい
徳矢住建 株式会社
Tokuya
<https://www.tokuyajyuken.co.jp/>

お問い合わせは！

0120-81-4389

※ このニュースレターが不要な方は、メールアドレス info@tokuyajyuken.co.jp まで、お名前とご住所、タイトルに「ニュースレター不要」と記入してご連絡ください。

空き家の雑草放置は危険！早めのメンテナンスを！

空き家になってしまったご実家のお庭の木の剪定と除草作業を、定期的にさせていただいています。定期的なメンテナンスで、隣家へご迷惑を掛けることも無くなります！

雑草が生い茂ることで・・・

<害虫が発生する> 蚊が大量発生したり、蜂の巣ができたり。ムカデやゴキブリが発生することもある。

<犯罪リスクが高まる> 雑草を放置している家は空き家だと分かってしまいます。また雑草が人の目線を遮るので、泥棒や不法侵入のリスクが高まります。

また、近隣や役所からクレームがくるまで放置したお庭の除草作業には、一度に高額な費用が掛かります。定期的にメンテナンスしていただいた方がトータルコストも安く済みます。徳矢住建では、年間契約のお庭管理プランもございます。ご相談ください！



社長の一言

皆様こんにちは。いつもご覧いただきありがとうございます。おかげ様で、



代表取締役
徳矢 和士郎

私は毎日健康で元気に活動させていただいております。

建築業と同時に保護司の活動も23年間させていただいており、このたび法務大臣表彰をいただきました。ありがたいことです。

そんな私も会社も、時の流れに合わせて変化していきます。

私は夜8時に就寝、朝4時頃起床、50分の散歩をしています。

少し左足の関節が踏ん張れずガクガクすることがあり、信号や踏切で急に信号が変わっても、瞬時に走り出すことができなくなりました。

以前は乗用車で妻と遠くまでドライブに行くのが好きでしたが、反射神経や視力の低下にともない乗用車を手放しました。今はほとんど自転車と軽トラで移動しています。食事もフルコースを完食するのに覚悟が要るようになりました。

老化は誰にでも等しく訪れるものとして、自分の体と相談しながら、

仕事もプライベートも充実させていきたいと思っています。

皆さまにおかれましても、季節の変わり目に体調を崩されないよう、お体を大切にお過ごしください。

工事現場

シャッター工事もお任せください！

倉庫は床面積が広いので、消防署より消火活動や避難のための開口部を設けるよう、ご指導いただいております。

今回、新たに軽量の手動シャッターを設置しました。

火災が発生した場合、外部からの消防放水の水圧でロックを解除できる仕様となっています。

最近、古くなったシャッターのご相談が増えております。シャッタートラブルがありましたら、ご相談ください！



この部分から消防放水を送水するとロックが解除されます！

